

平成28年5月

# 逗子市教育委員会定例会

平成28年5月24日

逗子市教育委員会

## 会 議 録

平成28年 5月24日 逗子市教育委員会 5月定例会を逗子市役所 5階第6会議室に招集した。

### ◎ 出席者

委 員 長	山 西 優 二
委員長職務代理者	桑 原 泰 恵
教 育 委 員	横 地 みどり
教 育 委 員	塚 越 暁
教 育 長	村 松 雅
教 育 部 長	石 黒 康 夫
教 育 部 次 長 教育総務課長事務取扱	村 松 隆
学 校 教 育 課 長	川 名 裕
学校教育課担当課長	小 野 憲
社 会 教 育 課 長	翁 川 昭 洋
社会教育課担当課長	橋 本 直 樹
教 育 研 究 所 長	早 川 伸 之
教育研究所担当課長	赤 岩 美 香
図 書 館 長	小 川 俊 彦
図書館館長補佐	鈴 木 幸 子
市 民 協 働 部 長	若 菜 克 己
文化スポーツ課長	阿万野 充 代

### 事務局

教育総務課副主幹	坂 本 周 史
教育総務課主事補	森 田 舞

◎ 開会時刻 午前10時00分

◎ 閉会時刻 午前10時50分

◎ 会議録署名委員決定 塚越委員、横地委員

## ○山西委員長

それでは、会議に先立ち、傍聴の皆様をお願いいたします。傍聴に際しては、入口に掲示されております注意事項をお守りくださるようお願いいたします。なお、報道関係者以外の録音、写真撮影につきましては、許可しておりませんので、御了承ください。また、教育委員会の議決により、秘密会にすべき事項と思われる案件が出されたときには、退場いただく場合がありますので、御了承ください。

## ○山西委員長

定足数に達しておりますので、ただいまから平成28年逗子市教育委員会5月定例会を開会します。

それでは会議に入ります。本日の会議日程はお手元に配付したとおりです。

会議規則により、本日の会議録署名委員は塚越委員、横地委員をお願いいたします。

それでは、これより会議日程に入ります。

## ◎日程第1「2月定例会会議録の承認について」

### ○山西委員長

日程第1「2月定例会会議録の承認について」を議題といたします。

委員にはお手元の会議録をごらんいただくようお願いいたします。

いかがでしょうか。会議録について御異議はございませんでしょうか。

(「異議なし」の声多数)

御異議がないようですので、2月定例会会議録は承認いたします。

塚越委員、横地委員は会議録に御署名ください。

## ◎日程第2「教育長報告事項について」

### ○山西委員長

それでは、日程第2に入ります。「教育長報告事項について」を議題といたします。

教育長からの報告をお願いします。

### ○村松教育長

それでは、前回の定例教育委員会議以降行われました4つの県内等の教育長会議について御報告をいたします。

まず最初に、4月28日に行われました湘南三浦教育事務所管内教育長会議についてです。教育事務所長からの情報提供、それから職員課より、指導課より、給与課よりということで、年度始めの今年度の予定を中心に話がありました。主な内容につきましては、平成28年度教員採用試験が7月10日（日曜日）に一次試験が行われ、8月に二次試験が行われる採用についてです。採用数は、一時のピークよりは多少減ってきたものの、神奈川県は採用数が多いので、かなりの倍率になる可能性があります。それから、事故・不祥事防止についての話もありました。昨年度1年間は、以前よりも事故・不祥事、件数が減ってきているけれども、引き続き事故・不祥事防止についての努力を願いたいという話がありました。

次の会議です。5月10日に三浦半島地区教育長協議会が行われました。横須賀、三浦、逗子、葉山、3市1町の会議で、今回は横須賀美術館を会場に行われました。昨年度の事業報告、予算・決算報告、本年度の事業概要等の後に情報交換会が行われ、各市町の学力向上に向けた取り組みについてのそれぞれの発表がありました。本市からは学力向上だけというよりも、学校全体で支援教育に力を入れること、それから教育指導教員を配置していること、業務の標準化に取り組み、教員が子どもたちに向き合う時間が確保できるようにすること、それから4点目として教育の情報化、校務支援システムを中心とした教育の情報化に取り組み、これも子どもに向き合う時間の確保や、情報教育をしていること等で学力向上に取り組んでいるという発表をしました。あわせて、自己チェックリストについても4種類を提供いたしました。他市からは、神奈川県の研究委託に参加をしているということや、それから市独自でやはり工夫をした内容に取り組んでいるというような発表がありました。

3点目は、5月12日、13日にさいたま市で行われました関東地区都市教育長協議会についてです。1日目は総会、それから文部科学省からの行政情報提供等がありました。最近の学習指導要領改定に向けての取り組みの流れその他について、文部科学省からの情報提供がありました。2日目は分科会に分かれて、学校教育それから教育行財政、社会教育と、3つの分科会があり、学校教育の分科会に参加をいたしました。甲府市の取り組みが発表があり、その他資料としても他市の資料が発表されました。市の規模が違えば全部が参考にはならないんですが、基本的にはそれぞれの市の特色を生かし、またはそこにある公的な機関、地域の組織などを活用した取り組みがされているということが感じられました。

最後に、昨日行われました、5月23日に行われました神奈川県都市教育長協議会、秦野市で開催をされました。ここも昨年の決算、事業報告、本年度の予算等がありましたが、県の教育委員会の支援部長から、神奈川県の教育の重点施策についての話がありました。特にイ

インクルーシブ教育について、ある程度の時間が割かれて説明がありました。県では小・中学校の特別支援学級、それから逗子で言うと支援教室、県では「みんなの教室」という言い方をしていますが、その教室についての活用、それから県立高校のほうで初めて特別支援学級を昨年度から設置し、それをだんだんと拡充しているということで、パイロット校として茅ヶ崎高校、足柄高校、厚木西高校をインクルーシブ教育実践推進校として実施するという、その県立高校の改革がまず問題として出てきました。あと、情報交換を行いました、今後関東地区の大会で神奈川県が発表するという予定があるので、どこの自治体が発表するかということを決めていくということがそこで話題になり、事務局一任にはなりましたが、それについて今後検討していくということが最後に問題として出てきました。以上です。

### ○山西委員長

はい、ありがとうございます。本件について御質疑、御意見はいかがでしょうか。

### ○桑原委員

最後のところで、インクルーシブ教育についてのお話があったのですが、あまりよく存じ上げないんですが、インクルーシブ教育というものがうたわれて数年たって、そういった取り組みも進んできて、逗子でも進んでいるかと思うのですが、ある程度の高校にも導入して改革されるというところでは、今現在、インクルーシブ教育を取り入れたことによる成果であるとか、次なる課題というのをどのように整理されているのかというのが、もしわかればと思います。

### ○村松教育長

きのうの段階では、まだ「成果」という表現での話はありませんでしたが、印象も含めて言いますと、障がいのある児童・生徒の保護者が選択する選択肢が増えているということかというように思っています。例えば先ほどの高校の例で言うと、今までは県立高校では特別支援学級という考え方がありませんで、一般の入試選抜でしたので、そうすると中学校の特別支援学級を卒業した後は特別支援学校しか選択肢がなかった。ここにある程度、新しい選択肢を設けたということがあります。県立高校の特別支援学級は、通常の学力検査は実施せず、面接などにより実施する。また私学についても、医療的ケアを要さないとか、それから療育手帳の一定の保有状況に該当する生徒とか、そういうような条件があって、新しい選択肢をつくっているということが今のところ取り組みの中心になっている。これが何年かすると成果ということになりますが、中学校のほうからは、県立高校の特別支援学級に行ったときの、その後の進路について、特別支援学校のような道が開かれているのかどうかというこ

とを気にしている教員もいました。以上です。

### ○桑原委員

こういった言葉が、含む意味が多様で、逗子でも支援教育いろいろやっているとしますので、検証しながら、きちっと継続して、いいものにつなげていけたらいいかと思うのですが、もしそういったものがまとまっていれば、ぜひ参考にしたいと思ったので、今後もしそういった長い目でというものがあったり、今後への展望があれば、ぜひ伺いたいので、よろしく願いいたします。

### ○村松教育長

全体に県教委の話を知っていると、今、全県的に取り組もうとしていることのいくつかは、逗子市では既に取り組んでいるものもあるかなというように思っています。例えば授業のユニバーサルデザイン化の取り組みも、100%ということではないのですが、全校かなり意識して段階的には取り組んでいますし、それからみんなの教室と言われている支援教室も全校で設置されています。ですから、交流も含めて、通常級と特別支援学級と、その関係ではかなり保護者も選択肢が広がっているかなというように思っていますが、全体の話の中で、特別支援学校に入学している子どもたちのインクルーシブ、例えば地元の学校との交流がさらに回数が広がるとか、組織が広がるとかというふうな話がなかったところが、その後、県の担当者にも今後どうなるのか、また情報提供してくださいということをお話をしてきましたので、その辺が課題かなと思っています。

### ○山西委員長

はい、ありがとうございます。今の件はよろしいでしょうか。そういう面で見ると、初等教育・中等教育におけるまさしくこういった学習の機会、その選択肢をどれだけ充実させていくかということと、特に後期中等教育のこういう学習機会がどれだけ保障できるかというのが、多分今後大きな課題になっていく。それは障がいを持つ人たちもそうですけど、神奈川の場合は特に外国につながる人たちの学習権をどれだけ後期中等教育で保障できるかというのが、また大きな課題にもなってきていますので、多分これは市町村レベルというよりは県レベルとかですね、そのレベルでかなりの議論を今後していかなければいけない大きなテーマとなったと思って感じています。ありがとうございます。

ほかに何か御質問、御意見。よろしいでしょうか。それでは、ほかに御質疑、御意見がないようですので、教育長報告事項については終わりとします。

### ◎日程第3「報告第9号教育委員会職員の人事について」

#### ○山西委員長

それでは、日程第3「報告第9号教育委員会職員の人事について」を議題とします。

事務局より報告をお願いします。

#### ○村松教育部次長

報告第9号教育委員会職員の人事について御報告申し上げます。

教育委員会職員の人事については、緊急を要したため、逗子市教育委員会教育長に委任する事務等に関する規則第5条第1項の規定に基づき、別紙のとおり平成28年5月1日付けで教育長の専決により行いましたので、同条第2項の規定に基づき御報告するものでございます。以上で報告を終わります。

#### ○山西委員長

いかがでしょうか、この件について何か御質問、御意見はありますでしょうか。

#### ○桑原委員

すいません。辰己さんが、教育研究所に入られるということで、職務内容ですとか、所属ですとか、そんなことを確認できればと思います。

#### ○早川教育研究所長

中学校の巡回スクールカウンセラーとして採用いたしました。週2日勤務であります。火曜日・木曜日に中学校を巡回して、先ほども出ましたけれども、支援教育の推進ということで、主に授業力の向上で、その以前の問題として、子どもに対するかかわり方のコンサルテーションですね。そこを重点として入っていただくということになっております。以上でございます。

#### ○山西委員長

中学校。いかがですか。

#### ○桑原委員

そうですね、今のインクルーシブに共通しますが、逗子がこういったことを推進していることが非常に頼もしく感じますので、この辰己さんにも御活躍いただけることを期待していますので、よろしく願いいたします。

#### ○山西委員長

ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。それでは、御質疑、御意見がないようですので、教育委員会職員の人事についてを終了いたします。

## ◎日程第4「報告第10号逗子市立図書館協議会委員の辞任及び任命について」

### ○山西委員長

次ですが、日程第4「報告第10号逗子市立図書館協議会委員の辞任及び任命について」を議題といたします。

事務局より報告をお願いします。

### ○小川図書館長

報告第10号逗子市立図書館協議会委員の辞任及び任命につきまして御報告申し上げます。

逗子市立図書館協議会委員の辞任及び任命について、緊急を要したため、逗子市教育委員会教育長に委任する事務等に関する規則第3条第1項の規定に基づき、別紙のとおり教育長の臨時代理により辞任を承認し、新たに委員を任命したので、同条第2項の規定に基づき報告し、承認を求めるものです。なお、逗子市立図書館協議会条例第4条の規定に基づき、任期は前任者の残任期間である平成29年2月28日までとなります。以上です。どうぞよろしくをお願いします。

### ○山西委員長

はい、ありがとうございます。本件についてはいかがでしょうか。御質疑、御意見は。よろしいでしょうか。御質疑、御意見がないようですので、本件については承認するというところでよろしいでしょうか。

( 全員異議なし )

御異議ないようですので、承認することに決定いたします。

## ◎日程第5「報告第11号逗子市立体育館指定管理者候補者選定委員会規則の一部改正について」

### ○山西委員長

次ですが、日程第5「報告第11号逗子市立体育館指定管理者候補者選定委員会規則の一部改正について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

### ○村松教育部次長

報告第11号逗子市立体育館指定管理者候補者選定委員会規則の一部改正について御報告申し上げます。

逗子市立体育館指定管理者候補選定委員会規則の一部改正について、緊急を要したため、逗子市教育委員会教育長に委任する事務等に関する規則第3条第1項の規定に基づき、教育長の職務代理により行ったので、同条第2項の規定に基づき報告し、承認を求めるものでございます。

改正の概要といたしましては、市立体育館指定管理者の指定管理期間は平成26年4月1日から平成31年3月31日までとなっております。平成28年度は指定管理期間の3年目ということで、計画書に基づき提供する業務の水準を確認するため、中間評価を行うものでございます。中間評価の実施に当たりまして、当該規則第2条の所掌事務に第2号及び第3号を追加することの一部改正を行ったものでございます。以上で報告を終わります。

#### ○山西委員長

はい、ありがとうございます。改めて中間評価というところから若干修正、改正ですね、がされているということですが。何か御質疑、御意見はいかがでしょうか。

(「ありません」の声あり)

よろしいでしょうか。御質疑、御意見がないようですので、本件については承認するというところでよろしいでしょうか。

( 全員異議なし )

御異議がないようですので、承認することに決定いたします。

#### ◎日程第6「その他」

##### ○山西委員長

次に、日程第6「その他」を議題とします。

その他、議事としていかがでしょうか。

##### ○村松教育部次長

教育委員会の活動報告ということで御報告でございます。それぞれ担当する課の課長から御説明をさせたいと思いますので、よろしく願いいたします。

##### ○阿万野文化スポーツ課長

文化スポーツ課から、チャレンジデーにつきまして御説明させていただきます。あす25日(水曜日)午前0時から午後9時まで、「健康な心と体を育むまち逗子」をテーマとし、チャレンジデーを実施させていただきます。今年は5回目の挑戦で、対戦相手は沖縄県の豊見城市となっております。目標の参加率は、今年の40.9%を超えることを目指してございま

す。当日のプログラム等につきましては、配付させていただきましたチラシを御参照いただければと思います。今年も市内の小・中学校、自治会・町内会を初め、関係機関の方には御参加いただけるよう、御協力をお願いしているところでございます。委員の皆様にもぜひ御都合がよろしければ御参加いただき、エントリーをしていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。以上となります。

#### ○山西委員長

はい。本件についていかがでしょう、御質疑、御意見は。

この沖縄県の豊見城市の人口と、昨年参加されているとのことで、昨年の参加率は、こちらではどのくらいの数字が出たかということをお教えいただいてもよろしいでしょうか。

#### ○阿万野文化スポーツ課長

豊見城市の人口は6万2,623人となっております。昨年初めて参加されまして、参加率が15.2%と、かなり低かったことを踏まえ、今年はいろいろなメニューを用意して対戦するという意気込みを相手の市長から言われております。

#### ○山西委員長

あまりこちらでも安易に考えてはだめだと。

#### ○横地委員

このチラシを見て、去年はたしか半分ではなかったかなと。そうですね。2倍になって両面で、あとこの写真も去年の様子ですか。これはモデルさんですか。

#### ○阿万野文化スポーツ課長

そうです。これはまた別に撮っているものです。

#### ○横地委員

すごく市民の人からもチャレンジデーだねというような言葉が出てきているのを感じています。ただ、団体のほうで、アプローチをしていただいたと思うのですが、団体のほう、「そういえばチャレンジデーのエントリーしなきゃね、まだかしら」というような声があったので、スロースターターだったのかなというような印象がありました。でも、もうあしたですので、今の感触は率直なところ、どんな感じなのでしょう。

#### ○阿万野文化スポーツ課長

チャレンジデーの事前エントリーというのは、19日の木曜日、1週間前から開始してございます。その前日にキャンペーンで駅前等でティッシュ配布をしたところ、皆さん、あ、チャレンジデーねということで、かなり、5年目に当たり周知をされてきたなというような実感

を受けてございます。

**○横地委員**

まだ開票していないということ。

**○阿万野文化スポーツ課長**

そうです。

**○横地委員**

わかりました。

**○山西委員長**

25日ですので。

**○阿万野文化スポーツ課長**

ありがとうございました。

**○山西委員長**

いかがでしょうか、ほかに。

**○桑原委員**

年々浸透してきて、イベントも充実してきて、すばらしいと思うのですが、その背景というか、伺いたいのは、実行委員の構成メンバーですとか、人数的なものがどういう形になっているかということと、やはり予算もかかることなので、この予算をどういった形で計上しているか、そんなことがわかればと思います。

**○阿万野文化スポーツ課長**

こちらは笹川スポーツ財団が主催をしております、そちらからの助成金が主な収入源となっております。今年度につきましては、笹川のほうから46万円ほどの補助をいただいて、トータルでは59万1,000円の歳入で賄ってございます。市の負担金は10万ということです。

**○山西委員長**

あと、実行委員会の構成メンバー。

**○桑原委員**

それは市民の方、どのような方、かかわって考えていらっしゃるのかなというところをちょっと伺いたかった。

**○阿万野文化スポーツ課長**

実行委員会は、主に体育協会の会長が実行委員となっただきまして、そのほかに副会長には教育長、あと学校長、各小学校校長会、また中学校校長会から教員を出していただく

ほか、スポーツ推進協議会、社会福祉協議会、商工会、地域体育団体協議会、レクリエーション協会、スポーツ推進審議会、子ども会連絡協議会、各団体からの推薦をいただいたメンバーとなってございます。

#### ○山西委員長

よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。私もエントリーを切り取って待っていますから。

#### ○阿万野文化スポーツ課長

よろしく申し上げます。

#### ○山西委員長

よろしくお願ひいたします。

それでは、ほかの報告として、学校教育課長、お願ひします。

#### ○川名学校教育課長

それでは、市内小・中学校の様子を御報告いたします。新年度が始まりまして、各学校ともに新体制にて1カ月半が経過をいたしました。小学校では春の遠足が終わりまして、中学校では2年生の野外宿泊活動が5月16、17日から始まっております。久木中学校は本日から1泊2日の予定で、足柄ふれあいの村に出かけております。自然豊かな環境の中で、野外活動を通して協力し合い、団結力を高めてくることと思います。3年生の修学旅行は、明後日の5月26日から始まります。事前学習をもとに、2泊3日の京都・奈良にて日本の文化・歴史に触れ、また集団行動を通して自主性や判断力、協調性などを身につけてきてほしいと思っております。また、今週末には逗子小学校、沼間小学校、池子小学校にて運動会が実施されます。3校ともに練習も仕上げの段階に入っております。当日の子どもたちの生き生きとした演技に期待したいと思っております。

さて、今年度より通級指導教室が1教室増え、2教室となりました。それぞれの教室の名前、愛称は、久木小学校が「しおさい教室」、沼間小学校が「やまびこ教室」となりました。先日の5月の校長会議では、久木小学校それから沼間小学校の校長より、それぞれの教室の経過報告がありました。久木小学校で指導を受けていた沼間小・池子小・逗子小の児童の保護者から、このまま久木小学校の教室に通いたい。あるいは指導の先生が途中からかわるのは困るなどの要望や苦情が予想はされましたが、特にそのようなことはございませんでした。また、指導に当たる教員も、久木小にて指導していた教員が2教室に分かれ、さらに新しく1名ずつの教員が県から配置されましたので、特に混乱はなく、指導がスタートしております。また、教員の勤務時間につきましても、2教室になったことで、指導対象の児童数が減

り、指導の終了時刻が以前よりも早くなりました。また、指導後の指導記録の作成につきましても、以前のように夜遅くまでかかるようなことはなくなりました。

その他としまして、新年度になり1カ月半を経過しての何名かの校長からの報告をお伝えしたいと思います。

初任者及び異動してきた新たな仲間を加え、円滑な組織運営が図れるよう、声をかけ、支え合って教育活動に励んでおります。初任者については、自分のふがいなさを自覚しつつも、志を失わずに、子どもたちに寄り添おうと頑張っているのです、温かくこれからも見守っていきたいと思っております。

5月21日に行われたクリーンアップ作戦には、子どもたち、御家族の方、地域の方々が300名近く参加してくださり、草むしり、側溝清掃、図工室のペンキ塗り等を行いました。心温かい地域だなと、つくづく実感しています。

小学校1年生の遠足に付き添った際に、子どもたちから御家庭の様子を聞くことができました。そこで再認識したことは、家庭教育が基盤であるということです。家庭と連携しながら、どのような力を子どもたちにつけさせていくかということを見ると、学校教育の責任の大きさを感じます。

最後に、生徒総会の中で「土台」という言葉を今年度の生徒会活動の目標に掲げました。学校生活の基礎・基本となる言葉を「土台」と捉え、生徒会活動を確実なものにしながら、学校生活を充実していこうという活動方針が総会の中で承認されました。その中で、昨年度学校の中でたくさん問題があったことを子どもたち自身が自分たちの課題と捉え、互いに言い合い、過ごしやすい学校にしていこうという意見が全学年からたくさん出されました。最後のまとめの言葉を話した生徒会役員から、起立の人数から承認確認をする際、一部の生徒が起立をしなかったことに触れ、しっかりその非を指摘したことは、真面目に学校生活を送っている生徒、また送ろうとしている生徒に勇気を与えたと思います。確実に生徒たちの中に諦めない正義感が育ってきていると感じています。教職員へは、こういう生徒を守り、バックアップすることの大切さを日々訴えているところです。という報告がございました。

以上、小・中学校の様子のご報告とさせていただきます。

#### ○山西委員長

はい、どうもありがとうございます。いかがでしょうか。何かもし意見があれば。

#### ○桑原委員

全体をまとめて。こういった御報告を定期的にしていただきたいということで、本年度に

なって定着してきて、御丁寧な御報告ありがとうございました。当初こういったことを御提案したのも、いわゆる学校でいろいろな出来事があって、教育委員会、教育委員がどうかかわるかという、定例会でそれをどう取り扱うかというところの課題から、きちっと御報告していただくことで、情報を共有したりとか、そういった意識を持てればということでしたので、今後もそういったことを続けながら、それがどういうふうな効果に、即効性があるかちょっとわかりませんが、今の校長先生のお話ですとか、学校の前向きな取り組みのことを伺いましたので、そういったことが多くの方が共有できて、主に学校現場の方たちの意欲ですとか自信につなげていっていただければなというように思いますし、またいわゆる問題行動を起こした生徒さんのお話を伺っても、私たちはそれを非難しようというよりは、そのことから何か解決策を生むことができればと思っていますので、そういった意味でこの報告の場がいい場になればと思いますので、引き続きよろしく願いいたします。

#### ○山西委員長

ほかにいかがでしょうか。

#### ○横地委員

御報告の前段のほうで、通級教室が1つ増えたという話を聞いて、大きな混乱もなく、そして何よりも携わっている先生たちが夜遅くまで作業をしないで済むようになったということは、一つの問題意識としてこの委員会の中の問題意識として、そういう多忙化というところもあったので、これは子どもたちや保護者にとってもよいし、あとは先生たちにとっても、2人増員したということですから、いい効果があらわれているので、その今まで使っていた労力をまた違うパワーに変えて、よい方向へ向かえばいいかなというように感じました。また、これからずっと続くでしょうから、その辺の効果を楽しみにしております。以上です。

#### ○山西委員長

はい、ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

私も今の御報告の中で、特に最後に校長先生からの御報告がすごく先生の個々の生きた声がずっと伝わってくる御報告ですので、こういう御報告はすごく思いが伝わってくるので、いいなと思いますので、これからも御報告よろしく願いしたいと思います。

それでは、ほかに。所長お願いします。

#### ○早川教育研究所長

今月の11日に行政課題研修会ということで、明星大学の星山先生にお越しいただきまして、主に市役所の職員対象に講演会を行っていただきました。内容につきましては、まさに先ほ

どから出ているインクルーシブ、要するに障がいの理解ということです。障がいというのは決して特別なものではない。端的に言ってしまえば、誰かしらにも発達のでこぼこはあるというその理解の仕方。参加いただいたのは三十数名の市職員の方です。そして市長も参加していただき、教育委員にも参加していただき、その中でワークを行いました。その中で、お互いを理解することはとても大切だということが参加された方にとってはとてもよく理解されたのではないかなというように考えております。以上です。

#### ○山西委員長

はい、ありがとうございます。

#### ○横地委員

この研修に私も参加させていただきました。市長初めいろいろな方が参加なさっていたのですけれども、今、早川所長の言葉の中にはなかった、私の印象の中では、関係者が多くて、もう少し行政課題研修ということなので、教育委員会とか福祉とはまた関係ない方ももちろんいらっしやったのですけれども、もう少し参加があってもいいかなって、ちょっともったいなかったかなという印象があります。ですから、またしばらく時を置いて研修を開いて、この誰でもでこぼこがあるんだというところで、いろいろな市民の方と接する行政というお仕事ですから、その中で、それを理解すると、非常に仕事の中でもストレスを感じずにできる場合もあるので、ちょっと諦めずに、時を置いてまた実施するのがいいのではないかなと私は思いました。以上です。

#### ○山西委員長

はい、ありがとうございます。ほかに何かございますでしょうか。

#### ○塚越委員

今の早川所長のお話を伺って、先週我々も教育委員の勉強会ということで、教育研究所にお邪魔して、その節はありがとうございました。教育相談員の方、それから巡回指導員の方のお話を伺って、私としては初めて教育研究所で何が行われているか、具体的なお話を伺うことができました。その中で非常に逗子の取り組みとして、先ほどから出ているインクルーシブ教育の流れなのか、さまざまな課題を持っていらっしやる親御さん、お子さんに対して門戸は開かれている。いろいろな取り組みをされている。学校教育の現場だけではないところでも、フォローアップをきちんとされているなというのをすごく感じまして、心強いなと思いました。一方で、一市民として、小学校の子どもたちを持つ親としては、実はこの立場になるまでその取り組みが、何度かこの前もお伝えしましたように、なかなか見えないとい

うか、認識できない。明らかな問題みたいになる前の段階で悩んでいらっしゃる親御さんが、僕らの周囲にもたくさんいらっしゃって、そういった方々に対してのアプローチだったり、こういった活動を知っていただく流れみたいなものが、もっともっとはっきりと、それは我々の力なのかもしれないですけども、世の中に出ていったらいいなど。もっと取り組みが認識されていくと救われる方々がすごく多いのではないかなというように体験して非常に感じました。感想ですが。

#### ○山西委員長

はい、ありがとうございます。ここは一つ大きな課題だと思いますので、私たち自身もしっかりとしなければいけないですね。ほかによろしいでしょうか。

事務局のほうからほか何か。

#### ○翁川社会教育課長

先週、5月20日金曜日に逗子市PTA連絡協議会の総会が市役所5階の会議室でございました。新しい役員のもと、各学校ごとの紹介等があり、本年度の意気込みを感じるPTA活動を前向きにという形での、とてもいい総会となりました。報告までです。

#### ○山西委員長

何かPTA活動として。1つ、何か今、逗P連としては本年度こういうテーマでPTAが協力してやっていくとか、何かそういうPTAとしての課題とか、活動方針としては何か具体的なものがあるようでしたらお教えいただければと思いますが。

#### ○翁川社会教育課長

今年度は会長が新しく池子小学校の会長となりました。その中で、逗P連に入っている学校は沼間中以外の7校で、それぞれの活動を中心に、総会としては研修を充実させて活動に前向きにというようなお言葉がありました。前年度はメッセージなどを送ったという経緯はあるのですが、今年度また新しいその中で会長さんのもと、進められていくということ。教育長、市長にも挨拶をいただきながらの逗P連総会でした。

#### ○桑原委員

昨年、逗P連の方と教育委員の懇談会が初めて行われて、そこで改めて気がついたことが、PTAというのは社会教育の部に属している団体だということから、もう一度私たちもPTAというのが、もちろん学校の中でのPTAですけども、社会教育機関としての立場もあるということも、ちゃんと認識した上で、よりPTAの可能性というか、探れるんじゃないかというちょっと感想を持ちましたので、改めて本年度、またそんなこともテーマにしな

がら、今の支援教育が多くの保護者の方に知っていただきたいということも、もしかしたら P T Aの方とも何か二人三脚ができる可能性もあるかと思しますので、そんなことも委員としても考えていければなと思います。

#### ○山西委員長

よろしいでしょうか。私もかつて逗P連の会長をやらせていただいたときがありますので、私が逗P連の会長をやらせていただいているときは、ちょうど学校開放の議論が非常に渦中になって、学校開放委員会をどうつくっていくかということと、開放委員会の中でのフレスク事業をどう位置づけるかとか、またその委員会がまさしく今の社会教育、保護者、教員向けにどういうプログラムをつくるかとか、そういう議論をかなり行っていく中で、それが各学校単位で温度差はありながらもどういうように全体を調整していくかというところで、かなりそんな議論もしていたなというところが少し印象として残っていますので、こういった動きも当然今でも継続している部分ですので、またそういったことも含めて御協力いただけたらと思っています。よろしいでしょうか。

ほかに事務局のほうからは。

#### ○村松教育部次長

予定している案件は以上でございます。

#### ○山西委員長

はい、ありがとうございます。それでは、委員の皆さんからほかに何か議事としてあればお出しただけたらと思います。いかがでしょうか。よろしいですか。

ないようでしたら、以上でその他については終わりにします。よろしいでしょうか。

それでは、次回の定例会についてですが、今回は6月14日（火曜日）の13時30分を予定しておりますが、決定については改めて委員に御通知いたします。

以上できょうの日程は全て終了しました。これをもちまして教育委員会5月定例会を終了いたします。どうもありがとうございました。